

重安 千花 先生 日本眼科学会雑誌 最優秀論文賞 受賞のお知らせ

杏林アイセンター角膜班の重安千花先生が、令和元年度 日本眼科学会雑誌 最優秀論文賞 受賞されました！「Hansen 病における眼後遺症と視機能障害の現状」という論文です。皆様ぜひご一読ください。

本賞は、日本眼科学会の機関学術誌である日本眼科学会雑誌に掲載された論文の中で、毎年1名が、選考委員会の投票で選ばれます。COVID-19 感染禍で昨年の日本眼科学会総会が全て Web 開催となり、授賞式は行われませんでした。表彰状と副賞の贈呈が行われました。杏林アイセンターからの受賞者は、慶野博、折原唯史について3人目です。大変な栄誉であり、報告いたします。



(写真は左から、アイセンター角膜班の山田昌和教授、重安千花先生、久須見有美先生です)